

センターからのお知らせ

最近のできごと

1. 外部評価実施される

極低温科学センターが発足して五年あまりが経過しましたが、昨年12月、極低温科学センターに対する外部評価が実施されました（委員長、広島大学藤田敏三教授）。外部評価の詳しい内容は外部評価報告書としてまとめ、学内外に配付しました。また、外部評価の概略をこのセンターだよりに掲載しました。

が退官されました。高橋先生には平成12年から13年に渡り、センターだよりの編集委員に就任していただきました。このころは極低温科学センターが改組されて間もなく、広報活動の方針が、まだ、確立していない時期でした。そのような時期に編集委員を快く引き受けてくださり、貴重な御意見をいただいたことに深く感謝申し上げます。

2. 青葉山地区ヘリウム回収配管網の整備について

片平地区においては平成10年度に各研究所を結ぶヘリウム回収配管網が整備されました。一方、青葉山地区ではヘリウム回収配管は理学研究科と極低温科学センター極低温物理学部の液化施設を結ぶものしか存在せず、理学研究科以外の他の部局については、これまで回収ガスをポンペに圧縮し液化施設まで運搬することによって回収していました。青葉山地区では、ヘリウム回収配管網の整備を行うために平成10年度に青葉山ヘリウム回収配管設置のためのワーキンググループを立ち上げ、回収網の整備に努力してきました。幸い、このたび回収配管網の整備に予算が認められ、工学部サブセンターから極低温物理学部の液化施設までの本管と本管から学際センターにいたる枝管の設置が平成14年度末までに行われることとなりました。これにより、回収配管整備計画の50%以上が実現したことになります。本計画の実現のために、関係各位および施設部からご支援をいただきましたことを感謝いたします。残りの部分についても早急に設置が行われるよう、引き続き努力する所存ですので、ご支援のほどをよろしくお願いいたします。

3. 停年退官された委員のお知らせ

去る平成14年3月、極低温科学センターだよりの編集委員の高橋昌明先生（多元物質科学研究所）